

第135回エイズ動向委員会

委員長コメント

《平成25年第3四半期》

【概要】

1. 今回の報告期間は平成25年7月1日～平成25年9月29日までの約3か月
2. 新規HIV感染者報告数は261件（前回報告294件、前年同時期273件）
そのうち男性251件、女性10件で、男性は前回（286件）及び前年同時期（259件）より減少、女性は前回（8件）より増加、前年同時期（14件）より減少
3. 新規AIDS患者報告数は108件（前回報告146件、前年同時期111件）
そのうち男性102件、女性6件で、男性は前回（143件）及び前年同時期（104件）より減少、女性は前回（3件）より増加、前年同時期（7件）より減少
4. HIV感染者とAIDS患者を合わせた新規報告数は369件

【感染経路・年齢等の動向】

1. 新規HIV感染者報告数：
 - 同性間性的接触によるものが188件（全HIV感染者報告数の約72%）
 - 異性間性的接触によるものが46件（全HIV感染者報告数の約18%）
そのうち男性38件、女性8件
 - 母子感染によるものは0件
 - 静注薬物によるものは2件（うち、その他に計上されているものが、2件）
 - 年齢別では、20～30代が多い。
2. 新規AIDS患者報告数：
 - 同性間性的接触によるものが59件（全AIDS患者報告数の約55%）
 - 異性間性的接触によるものが30件（全AIDS患者報告数の約28%）
そのうち男性27件、女性3件
 - 母子感染によるものは0件
 - 静注薬物によるものは0件
 - 年齢別では、30～40代が多い。

【検査・相談件数の概況（平成25年7月～9月）】

1. 保健所におけるHIV抗体検査件数（速報値）は24,434件（前回報告24,165件、前年同時期24,484件）、自治体が実施する保健所以外の検査件数（速報値）は7,255件（前回報告7,142件、前年同時期6,924件）
2. 保健所等における相談件数（速報値）は33,644件（前回報告32,682件、前年同時期37,029件）

【献血の概況（平成25年1月～9月）】

1. 献血件数（速報値）は、3,908,307件（前年同時期速報値3,942,718件）
2. そのうちHIV抗体・核酸増幅検査陽性件数（速報値）は55件（前年同時期速報値56件）
10万件当たりの陽性件数（速報値）は、1.407件（前年同時期速報値1.420件）

《まとめ》

1. 新規HIV感染者および新規AIDS患者報告数は、前回及び前年同時期と比べやや少なく、傾向として横ばいであった。
2. 保健所等におけるHIV抗体検査件数は、前回及び前年同時期と比べやや多く、傾向として横ばいであった。
3. 献血時のHIV検査陽性件数（速報値）は、前年同時期とほぼ同数であった。保健所等の無料検査および相談を積極的に利用していただきたい。
4. 12月1日は世界エイズデーであり、厚生労働省や自治体等において、「恋愛の数だけHIVを語ろう」をテーマに、世界エイズデーに合わせたキャンペーンが実施されている。国民の皆様にはこの機会を通じて、HIV/エイズに関心をもっていただきたい。